



みんな<sup>で</sup>働く。

みんな<sup>で</sup>生きる。

～「ワーカーズ協同組合法(仮称)」

の法制化を見据えて～

★私たち労協ながのは、2005年以來、「労協講座」と銘打ち、社会的課題を地域の人びととともに考える機会を設けてきました。★いま、人と人、地域と人の関係性の希薄さ、地域の疲弊が叫ばれるなか、地域の人びとが当事者として立ち上がり、解決する動きが県内でも拡がっています。★同時に日本社会に、「協同労働」という働き方が「法制度」として認知される動きが現実味を帯びています。★この機会に、市民が市民の手で地域再生に立ち上がる姿を学び、法制化が及ぼす地域づくりの可能性を探りたいと思います。★下記のとおり第13回労協講座を開催します。多くの方のご参加をお待ちします。

日時

2月25日(日) 13:00~16:30

場所

松本大学 1号館 121号室  
長野県松本市新村2095-1

入場  
無料

どなたでも ご参加いただけます!

託児  
あり

(託児は  
要予約)

松本大学へのアクセス

- ◆車の場合  
松本インターから158号線を  
上高地方面へ(8~15分)
- ◆電車の場合  
松本電鉄上高地線  
「北新・松本大学前」駅下車

1. パネルディスカッション

市民が地域課題の解決に挑戦する姿に学ぶ

コーディネーター / 松本大学教授 尻無浜 博幸氏

パネラー / 並柳団地町会長・青木健太氏、ワーカーズコープ・伊藤由紀子氏、

松本市市民相談課・新村弘樹氏、労協ながの・内川裕子氏、なみカフェ・小林喜美子氏

2. リレートーク

労協ながの・入杉百合子 ● 田楽座・松田みつ子 ● ワーカーズコープ 長坂平和  
かがやき

3. 提起

『ワーカーズ協同組合法(仮称)』と地域づくりについて考える

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会理事長・古村伸宏氏